

JIS

放射性希ガスモニタ

JIS Z 4317 : 2008

(JEMIMA/JSA)

平成 20 年 7 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 計測計量技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員会長)	田 中 充	独立行政法人産業技術総合研究所
(委員)	石 川 洋 一	社団法人日本電気計測器工業会
	石 崎 法 夫	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	石 野 耕 也	環境省
	市 原 裕	株式会社ニコン
	伊 藤 尚 美	社団法人日本計量機器工業連合会
	大 園 成 夫	東京電機大学
	河 野 嗣 男	首都大学東京名誉教授
	頓 所 達 男	日本精密測定機器工業会
(専門委員)	福 永 敬 一	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 61.2.1 改正：平成 20.7.20

官 報 公 示：平成 20.7.22

原 案 作 成 者：社団法人日本電気計測器工業会

(〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-15-12 TEL 03-3662-8181)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：計測計量技術専門委員会 (委員会長 田中 充)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 用語及び定義.....	2
4 種類.....	3
5 性能.....	3
5.1 濃度換算係数.....	3
5.2 レスポンス.....	3
5.3 直線性.....	4
5.4 応答時間.....	4
5.5 外部放射線の影響.....	4
5.6 指示値変動.....	4
5.7 ドリフト.....	4
5.8 警報レベルの安定性.....	4
5.9 オーバロード特性.....	5
5.10 温度特性.....	5
5.11 湿度特性.....	5
5.12 電源電圧及び周波数の変動に対する安定性.....	5
5.13 検出部及び指示部の予熱時間.....	5
6 構造.....	5
6.1 構造一般.....	5
6.2 検出部.....	6
6.3 指示部.....	6
6.4 警報部.....	6
7 試験.....	6
7.1 試験条件.....	6
7.2 試験方法.....	7
8 検査.....	10
8.1 一般.....	10
8.2 形式検査.....	10
8.3 受渡検査.....	11
9 表示.....	11
10 取扱説明書.....	11
附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表.....	12
解 説.....	17